

中小企業デジタル化等支援業務委託事業者選考審査基準

番号	評価項目	提案を求める内容	判断基準	配点	
1	業務遂行能力	体制	・プロジェクト体制 ・担当者の人数及び経験	①構築体制について記載すること ②責任者及び担当者の本業務に関わる経験年数や業務実績等を記載すること。 (経営支援コンサルティングへの従事経験、資格等を有するメンバーの参画等)	5
2		類似契約実績	・過去5年間の実績	①中小企業等への経営支援コンサルティング業務等の類似契約又は実証実績について記載すること。(記載する実績数の上限は、なし。) ②履行中の案件も評価する。(履行完了した案件の記載が望ましい。)	5
3		スケジュール	・スケジュール ・作業分担	①スケジュールについて記載すること。 ②短期間での履行が求められるため、並行して実施する内容を明確に記載すること。 ③県、受託者等の作業分担について記載すること。(県の負担が少ないことが望ましい)	5
4	仕様要件	事業内容への理解度	・背景と目的に合った全体像と今回対象とする業務	①提案する内容の特徴、アピールポイントについて記載すること。 ②本事業の到達点として受講者が目指すべき姿(全体像)と全体のうち今回対象とする業務について示すこと。(について明記すること。) ③経営の基礎や改善だけではなく、企業DXの必要性についても記載すること。	10
5		講座内容	・講座内容	①講座数を明示した上で、導入実績を基に多彩かつ先進的、実用的な複数の講座を組み合わせたカリキュラムを提案・作成し、参加企業の多彩な企業ニーズに対応した講座内容を提案すること。 ②企業DXについて、社会情勢、最新情報を踏まえた先進的かつ具体的な手法、ツールなどを提案すること。	20
6		企業への広報、 募集方法 選定方法	・募集内容 ・広報の手段 ・選定方法	①県内中小企業の特徴を踏まえ、事業目的を達成するためにどのような募集、広報を行うか提案すること。 ②受講候補者の選定基準、方法について提案すること。	15
7		サポート体制、学習状況の把握 伴走支援	・受講者の学習サポート内容 ・伴走支援	①受講者の学習状況の把握・管理のための手法を提案すること。 ②企業DXにつながる経営支援について相談する体制を整えること。	15
8		達成目標 効果測定	・業務の達成目標 ・講座の実施効果等の評価・ 分析方法の企画内容	①本業務の達成目標について効果的かつ具体的に提案すること。 ②講座の実施効果の評価や分析、その成果の提供をどのように行うか提案すること。 ③受講者からの意見、評価等を収集する手法を提案すること。	10
9		独自提案事項	・独自提案内容	①仕様書記載の業務と運動し、支援対象者の経営力強化に効果があると考え独自の取組みについて提案すること。	10
10		事業経費	・積算見積書	①適切に必要な経費が積算されていること。	5
合計				100	